

(別表第1の4)

事業所名 グループホーム けやきの里

## 目標達成計画

作成日: 平成 26 年 12 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害等に、利用者が安全で確実に避難できるよう地域との協力体制づくりを強化していく。	災害時に地域の協力を得て、確実に避難ができる。	運営推進会議にて報告・相談を行う。 消防や市町村へ相談を行い、助言を頂く。 地域の方に協力依頼を行う。	12 か月	平成26年2月の運営推進会議にて外部評価の報告を行う。 消防署を訪問し、風水害や地震発生時の対応について相談を行う。
2	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 介護計画について全職員が理解し、利用者一人ひとりに介護計画に沿ったケアを統一して提供する。職員間での情報の共有や話し合いにより、利用者の現状を把握し、より現状に応じた介護計画作成・サービス提供に繋げる。	勉強できる体制をつくり、全職員が利用者個々の介護計画を理解し、統一したケアを行う。	職員会や勉強会を行い、介護計画について学ぶ。 職員会や連絡ノート等を活用し、情報を共有し、利用者の現状を把握する。	6 か月	
3	18	○日常的な外出支援 日常的に利用者の希望に応じた外出ができるよう、利用者の思いを聞き、家族や地域住民の協力を得て、個別に外出支援を行う。	利用者の思いや体調を把握し、状態や状況に応じた外出ができる。 イベントではなく、日常的に外出ができる。	日々のバイタル測定や食事量から利用者の体調観察を行い、会話の中から行きたい場所・したいこと等の思いを知る。 畑の水やりや散歩等、日常的に外出できる場面をつくる。	12 か月	誕生日に希望を聞き、職員と1対1で行きたい所に行けるよう支援している。 天気の良い日に近隣の散歩を行っている。
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。